

暮らしに役立つ便利な機能。



水内部クリーン^{※1} (結露水洗浄)



シリーズにも搭載

結露で汚れを洗浄し、
送風乾燥でエアコン
内部をキレイに。



室内温度が大きく下がるため、外出時などお部屋に人がいないときに
ご使用ください。約1ヵ月に1回行うことをおすすめします。

結露水1.0L^{※2}以上 (S406ATDPにおいて)

※RXシリーズは、水内部クリーン(加湿水洗浄/結露水洗浄)になります。

洗浄 結露水洗浄 + 放電 乾燥 ストリーマ内部クリーン + 送風・乾燥

※CDシリーズは、洗浄+乾燥です。

●室内温度が10℃以下にならないように運転します。 ●送風乾燥で十分な条件のときは加熱乾燥運転を行います。(外気温24℃以上または室温25℃以上の場合)

実使用環境での効果ではありません。

部屋の広さ、換気回数、室外温度、機種能力など、
条件によっては結露の量が少ない場合があります。

●水内部クリーンは付着したホコリやカビをすべて落とせる機能ではありません。
●外気温1℃未満では運転しません。 ●結露水洗浄は最大52円(1.67kWh)、
加湿水洗浄は最大109円(3.52kWh)の電気代がかかります。電力料金目安
単価31円/kWh(税込み) [令和4年7月改定]で計算。

ストリーマ内部クリーン



シリーズにも搭載

熱交換器や吹出口の内部にストリーマを照射し、乾燥させてキレイにします。

内部クリーンの対象部位は、
熱交換器および気流通路です。

冷房・除湿・除湿冷房運転の停止後、自動で運転
します。(不要なときは設定を「切」にしてください。)

カビの繁殖を抑制。^{※3}



ニオイの原因菌を抑制。^{※4}

エアコン内部の気になるニオイの
原因菌も抑制します。

試験空間による約50分後の効果であり、
実使用環境での実証結果ではありません。

フィルター自動お掃除^{※1}



シリーズにも搭載

ダストボックスが自動で動いて、付着したホコリを
ブラシがかきとり、ダストボックスで回収します。

1回あたりの電気代目安 最大約0.04円^{※8}
静かな運転音 40dB (26dB音圧レベル)



約10年分^{※9}の
ホコリがためられる
大容量ダスト
ボックスを採用

フィルターはフッ素コーティング仕様

●使用環境により汚れ具合が異なるため、1年に1度お手入れしてください。 ●積算で約1日分運転すると、エアコン停止後に自動的にフィルター掃除を行います。 ●エアコンの運転時間、使用環境によりお手入れ期間が異なる場合があります。エアフィルターに油汚れやタバコのヤニが付着する環境では、フィルター掃除運転では汚れを取り切れない場合があります。定期的なお手入れをおすすめします。 ●室内温度が10℃以下の時は、エアフィルター保護のため運転を行いません。 ●加湿・加湿暖房・換気運転停止後のフィルター掃除運転は、製品保護のため運転時間が長くなる場合があります。

抗ウイルスフィルター^{※5}



シリーズにも搭載

フィルターに捕獲したのに対して効果を発揮します。

*フィルター交換の
目安は約3年です。



銀イオン抗菌剤^{※6}



シリーズにも搭載

室内機のドレンパンにたまった結露水に対し菌
の繁殖を抑制します。
たまった結露水に銀イオン抗菌剤が溶け
出して効果を発揮します。



防カビ加工ファン^{※7}



シリーズにも搭載

長期間安定した効果を発揮する練り込み式の
防カビ剤を採用しています。



AI快適自動運転



シリーズにも搭載

AIが好みの運転を記憶学習。
快適な自動運転を行います。



センシング+記憶学習によりAIが判断

床・壁の温度(輻射熱)をセンシング

※エアコンの設置位置や室内の環境に
よって、検知範囲が異なります。



記憶・学習した「好みの運転」を参照

●「好みの運転」の学習について
お客様がエアコン運転中に変更された設定をエアコンが記憶。さらに
運転停止直前の設定状態を最終的なお客様の「好みの運転」と
判断して記憶・学習して、次回運転時の判断情報として活用します。



※1. 能力や仕様はシリーズによって異なります。 ※2. 測定条件: 当社環境試験室14畳において「水内部クリーン」を動作。屋外温度35℃(JIS冷房標準条件)室内35℃DB/28℃WBにおいて、最長で60分冷房運転を行う。測定機種: S406ATDPと同等機種(S40XTRXP)で実施。 ●結露水の量は、ドレンホースより排出される水の量とは異なります。 ※3. 測定条件: 試験室6畳 試験機: S256ATDSと同等機種(S22WTRXS)で実施。一般社団法人カビ予報研究室のカビセンサーを設置した室内機で内部クリーン運転の有無によるカビセンサーの菌糸レベルを比較。環境条件: 室温27℃ 湿度70% 冷房運転時間8時間/日 冷房運転後に内部クリーン運転を実施。試験機関: 一般社団法人カビ予報研究室 試験報告書No180901 ※4. 試験機関: 東京大学大学院 農学生命科学研究科 食の安全研究センター 試験方法: 試験空間でエアコン内部に菌を培養した懸濁液を配置し、ストリーマ内部クリーン運転を行い約50分後の菌の生菌数を測定。試験対象: 1種類の細菌 試験結果: 約50分後に99.9%抑制 試験機: S256ATDSと同等機種(S22WTRXS)で実施。 ※5. 試験機関: 一般財団法人ボーケン品質評価機構 試験証明書番号: 20220044524-1号 ウイルス対応方法: 塗布 試験方法: JIS L 1922:2016 ウイルス感染価の測定方法。試験結果: ウイルス液に2時間接触後に99%以上の低減を確認。1種類のウイルスにて試験を実施。 ※6. 評価機関: 一般財団法人日本食品分析センター 試験報告書番号25046248001-0101号 抗菌性試験の実施 試験方法: ドレンパン内の水分量と同じ精製水に銀イオン抗菌剤を溶出させた抗菌水と、精製水との比較。保存温度27℃の環境にて普通寒地培地で24時間培養し菌数を測定。3種類の細菌で評価。抗菌の方法: 銀イオン抗菌剤 対象部分: 室内機排水ドレンパン内の水分 結果: 検出なし 99.0%以上抑制 ※7. 室内機の送風ファンに付着した場合のみ効果を発揮します。(ファンに付着したホコリからのカビ発生を抑制するものではありません) 試験機関: 一般財団法人日本化学繊維検査協会 カビ抵抗性試験JIS Z 2911による評価。証明書番号CK-64071-1 試験結果: 防カビ効果を確認。 ※8. 電気代換算(円)=[1回あたりの消費電力量: 1.01W/h]×31円/kWh(税込み) [令和4年7月改定]で計算。 ※9. 年間2gのホコリがフィルターに付着した場合(当社調べ)。エアコンの運転時間、使用環境によりお手入れ期間が異なる場合があります。エアフィルターに油汚れやタバコのヤニが付着する環境では、フィルター掃除運転では汚れを取り切れない場合があります。1年に1度お手入れしてください。